



**Mother Lake
Goals**

変えよう、あなたと私から

マザーレイクゴールズ(MLGs)の取組状況について

滋 賀 県

マザーレイクゴールズ(MLGs)とは、「琵琶湖」を切り口とした2030年の持続可能社会の実現を目指す目標(ゴール)であり、「琵琶湖版のSDGs」



Mother Lake Goals

変えよう、あなたと私から

- ✓ 令和3年7月1日(「びわ湖の日」40周年記念日)に策定
- ✓ 琵琶湖を中央に配し、周囲には円形の中に13のゴールカラーを配置
- ✓ 円形は琵琶湖を取り巻く湖国・滋賀、そして地球を表現している
- ✓ 「琵琶湖は暮らしを映す鏡」「琵琶湖は地球環境を見通す窓」であることを表し、琵琶湖・滋賀から世界を変えるための目標であることを示している。

琵琶湖を切り口として13のゴールの設定



Mother
Lake
滋賀県

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS
2030年に掲げて
世界が取り組む
「持続可能な開発目標」です



琵琶湖を通じてSDGsをアクションまで落とし込む



SDGs



MLGs



私たちの取組

琵琶湖を通じて自分たちの活動がSDGsにつながっていることを発見する

- ✓ SDGsの視点から見ると、琵琶湖を通じてSDGsをアクションまで落とし込む仕組みがMLGsであり、MLGsの取組はSDGsの達成に貢献するもの。
- ✓ マザーレイクゴールズ(MLGs)からの視点で見ると、琵琶湖を通じて、石けん運動以来40年にわたる県民等多様な主体による活動がSDGsに繋がっていることを発見する仕組み。

○賛同者数 **1,593者**(令和5年度末現在)

○講演回数 **159回**(R3年度:36回 R4年度:53回 R5年度:70回)

○ロゴマーク等の活用

- ・著作権は滋賀県が保有
- ・使用の手続き
 - ✓マザーレイクゴールズ(MLGs)ロゴマーク利用取扱要領により運用
 - ✓賛同者は、MLGsの推進および情報発信のため、普及啓発、資金調達、商業利用等を目的として届け出た上でロゴマークを利用することが可能
- ・ロゴマーク利用届出数
295者(令和5年度末現在)
- ・商標登録済



○ ロゴマークの利用例



タウン情報誌polish+ での特集
(令和5年10月23日発行)



介護老人保健施設 若草園 会報誌
(令和5年11月発行)



(株)テクアノーツ カタログ



立命館守山高校 MLGsカルタ

○ワークショップ等の実施

主催・共催等事業

令和5年度末現在
参加者数

114事業
7,017人

令和3年度 35事業 1,340人
令和4年度 47事業 2,792人
令和5年度 32事業 2,885人



マザーレイクゴールズ(MLGs)の推進状況



○令和5年度ワークショップ等一覧

no.	事業名称	開催日	参加者数
※ 1	西浅井エコ体験 田植え体験	4月30日	50
※ 2	2023 スプリングフェスタ & プレイグリーンパークしが in 矢橋帰帆島公園	5月13日	100
※ 3	平和堂&サントリー ごみ拾いイベント	5月20日	130
※ 4	MLGsクイズラリーinイオンタウン湖南	6月11日	40
※ 5	7月1日びわ湖の日「環境イベント」	6月24日 25日	160
※ 6	西浅井エコ体験 川遊び&水の浄化実験	7月15日	20
※ 7	鳥人間コンテストSPイベントin琵琶湖博物館	8月18日	20
※ 8	びわ湖の研究者になろうツアー	8月25日	15
※ 9	琵琶湖を感じて湖魚の陶器・版画を作ってみよう体験	9月10日	120
※ 10	大学生によるMLGsプレミアムツアー	9月16日	23
※ 11	そこの君！いっしょにうみをつくるかい？	9月17日	70
※ 12	MLGsみんなのBIWAKO会議/COP2	9月18日	90
※ 13	県立看護学校 学園祭	9月21日	200
※ 14	MLGs体操@滋賀県庁	9月22日	50
※ 15	近畿ブロック介護老人保健施設大会in滋賀	9月22日	450
※ 16	日野町立日野中学校 夢授業	9月26日	154
※ 17	イナズマロックフェス (龍神ステージおいで〜な滋賀PRタイム)	10月9日	100
※ 18	カヤック体験会inびわ湖	10月7日	8
※ 19	たねひろいin西浅井	10月16日	7
※ 20	淡海の川づくりフォーラム	10月22日	180

no.	事業名称	開催日	参加者数
※ 21	ビワイチの日記念ライド	11月3日	20
※ 22	学習船うみのこ「親子体験航海」	11月3日	120
※ 23	マザーレイククルーズ2023	11月11日	100
※ 24	西浅井エコ体験 稲刈り&川づくり体験	11月12日	10
※ 25	きぐみの積み木KUMINO講座	11月24日	10
※ 26	花緑公園山歩きイベント	11月25日	20
※ 27	たまゆらヨシ刈りイベント	12月2日	170
※ 28	ヨシネットワーククリスマスイベント	12月3日	50
※ 29	BIWAKOアーティスト・イン・レジデンス展覧会	12月 5-10日	116
※ 30	健康しが大明神	1月13日	160
※ 31	「びわ湖パール」でネックレス作り体験	1月25日	2
※ 32	JAグリーン近江女性大会・家の光大会	2月25日	120
合計		32事業	2,885人



※共催・参加事業

○ MLGsをテーマとした環境学習（小・中・高）



【令和5年度】

- 5/17 大津市立田上中学校2年生
- 6/ 9 奈良市立一条高校附属中学校2年生
- 6/16 彦根市立金城小学校5年生
- 7/ 7 奈良市立一条高校附属中学校 校外学習
- 7/21 東近江市立能登川南小学校 教員
- 7/28 奈良学園中学校1年生(奈良県大和郡山市)
- 8/ 2 大津市立日吉中学校 生徒会 教員
- 9/ 5 東近江市立能登川南小学校5年生
- 9/20 湖南市立水戸小学校2年生
- 9/28 滋賀県立草津高校2年生
- 10/5 初芝立命館中学校1年生(大阪府堺市)
- 10/25 彦根市立城南小学校5年生
- 12/19 光泉カトリック中学校1年生
- 2/ 2 甲南第三小学校5年生

○ イベント等への参加、様々な主体・媒体とのコラボ(令和5年度)



県内外のイベント等に参加・出展

- ①10/7~9 イナズマロックフェス:
烏丸半島(草津市)
- ②11/26 タウンdeツナガルイベン
ト:イオンタウン湖南(湖南市)
- ③12/2 たまゆらヨシ刈りイベント:
(高島市)
- ④12/3 ヨシネットワーク・クリスマ
スイベント:ウォーターステーション
琵琶(大津市)
- ⑤1/24 富士通(株)役員定例会で講
演:(東京都)
- ⑥2/18 レイラック滋賀 MLGsサ
ポーター宣言:(大津市)
- 3/10 びわ湖マラソン:烏丸半島
(草津市)

○ イベント等への参加、様々な主体・媒体とのコラボ(令和5年度)

民間団体・媒体とのコラボ

- ・ 滋賀経済同友会にて「MLGsと私たち」研究会を年間通じて実施



- ・ ミツカン「水の文化」でMLGsを紹介(寄稿)



- ・ オーパルオプテックス(株)「エコツーリズム観光ガイド研修会」にてMLGsについて講演



- ・ 滋賀中央信用金庫「MLGsローン」の実行金額から0.1%相当額を寄附



○ イベント等への参加、様々な主体・媒体とのコラボ(令和5年度)

県庁内でのコラボ

- ・ ビワイチの日 記念ライドでMLGs体操



- ・ 『健康しが』との協働



1/13 健康しが大明神(イオンモール草津)

2/15 JICA 保健衛生管理研修

- ・ びわ湖マラソンと連携した発信



- ・ エコ・スクール×MLGs 研修会
(教員等約40名が参加)



- ・ MLGs 伝える講習会
(県職員等約20名が参加)



○ イベント等への参加、様々な主体・媒体とのコラボ(令和5年度)

戦略的なメディア発信

◆ YouTube番組「びわモニ」にて月1回『MLGs Day』として関連情報を発信

- ・番組制作のために、MLGsに関わる団体や取組等の情報を収集
- ・それらの関係者へ、番組への出演を通じて、つながりを構築



◆ 11/11 マザーレイククルーズ2023

- ・「MLGsつながる交流会」を開催
- ・ユニークな取組を行う団体が取組発表
→ 「みんなのMLGs大賞」の選定



◆ 1/1 びわ湖放送 新春特番 「新年あけましてマザーレイクゴールズ！」

- ・ MLGsの活動をプレイバックしつつ、
MLGsの未来を考える。



○ 国際発信



MLGsの国際分野での発信実績

① コートジボワール訪日研修

(令和5年5月24日 大津市)

- ✓ コートジボワール政府や自治体職員、漁業者の代表者等の15人の研修員に向けて住民との連携のスキームとしてMLGsの取組についてレクチャー

② フィリピン視察団研修

(令和5年5月30日、12月4日 大津市)

- ✓ フィリピンからの視察団のベ30人に対してMLGsの取組についてレクチャー
- ✓ 市民協働の取組について意見交換

③ パルー大使館との意見交換会

(令和5年7月14日 オンライン)

- ✓ 令和4年度の駐日外交団滋賀県視察をきっかけとして、パルー大使館からの依頼により、チチカカ湖と琵琶湖との古代湖のつながりで湖沼環境分野での意見交換を実施
- ✓ 琵琶湖の保全再生の取組の施策の一つとしてMLGsの取組を紹介

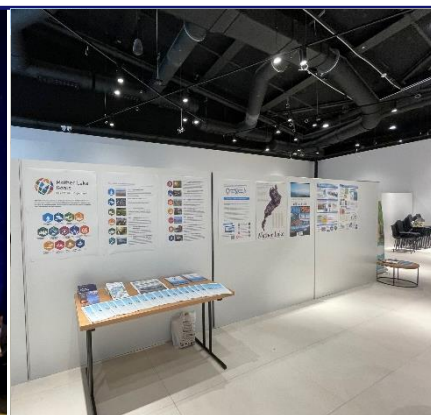
④ マレーシア行政機関訪日研修

(令和5年8月22日 大津市)

- ✓ マレーシア政府(天然資源・環境・気候変動省、排水灌漑局)の行政職員3名に対し、MLGsの取組等を紹介

○ 国際発信

⑤



⑤第19回世界湖沼会議

(令和5年11月7～9日 ハンガリー・バトンフェルド)

- ✓ 30カ国・354人が参加
- ✓ 開会式において江島副知事からMLGsについて世界に向けて発信(コンセプトムービーも上映)
- ✓ コロキアム(円卓会議)や分科会においてMLGsの取組について口頭発表
- ✓ ポスターセッションにおいてMLGsを発信

➔「バトン宣言」の中で、持続可能な湖沼管理において特筆すべき例としてMLGsが盛り込まれた。

⑥2023年度JICA課題別研修

(令和6年1月23日 大津市)

- ✓ 11カ国・12人の各国政府、研究機関等の研修員へMLGsおよび学術フォーラムによるMLGsの評価の仕組みについてレクチャー



⑦JICA関西2023年度地域理解プログラム

(令和6年2月3日 大津市)

- ✓ 11カ国・15人の途上国から来日している長期研修員に対して、MLGsの取組等を紹介
- ✓ JICAニカラグア事務所と連携し、滋賀県の「うみのこ」とニカラグア版「UMINOKO」の取組を題材としたワークショップを実施

○ MLGsみんなのBIWAKO会議/COP2

- ✓ MLGsに参画・関与している様々な関係者が一堂に会し、琵琶湖と流域の自然環境や暮らしの状況について話し合い、「MLGsの達成状況の評価」と「今後の取組」について認識の共有を図ることを目的に開催。

MLGsみんなのBIWAKO会議/COP2 開催実績

■開催日:令和5年9月18日(月・祝)

■会議内容:

- ✓ MLGs評価報告書「シン・びわ湖なう2023」の報告
- ✓ 過去一年間のMLGs活動の報告
- ✓ 伊藤みきMLGs広報大使によるMLGs体操
- ✓ MLGs活動の実践者、事業者、専門家と学び合う分科会 など



○ MLGs学術フォーラムの開催

- ✓ 学術的な観点から琵琶湖および流域の環境と社会の状態について整理・解析するため、MLGsに掲げる13のゴールに精通した13人の専門家により構成されるMLGs学術フォーラムを組織
- ✓ MLGs評価報告書を作成し、毎年、MLGsの達成状況について評価・公表
- ✓ MLGsに参画・関与している様々な方々と情報共有し、MLGsの推進に貢献



第2回MLGs学術フォーラム
(令和5年8月22日 オンライン併用開催)

MLGs学術フォーラム 開催実績

- ・第1回MLGs学術フォーラム(令和5年7月18日(火))
 - ✓ 令和4年度の琵琶湖の保全再生の状況について
 - ✓ MLGs評価報告書の作成について
- ・第2回MLGs学術フォーラム (令和5年8月22日(火))
 - ✓ MLGs各ゴールに関する評価について(委員報告)
 - ✓ MLGs総合評価(案)について

○ MLGs学術フォーラムの成果

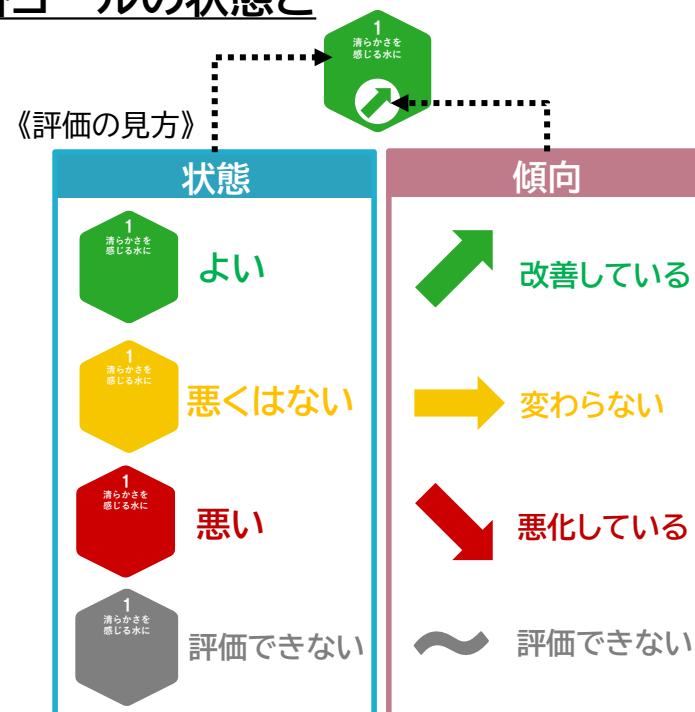
- ✓ 令和5年9月18日(祝・月)にコラボしが21にて開催された『MLGsみんなのBIWAKO会議／COP2』において、**MLGs評価報告書『シン・びわ湖なう2023』**を公表
- ✓ 学術委員4名が会議に参加し、**MLGsのゴール毎の多角的な分析結果と、全体を通じた総合評価について報告**
- ✓ MLGsに参画している関係者の方々とMLGsの各ゴールの状態と達成状況を共有



MLGs評価報告書
『シン・びわ湖なう2023』



MLGs各ゴールの評価



MLGsの最新の取組やワークショップの情報などを随時更新中

公式WEBサイト

マザーレイクゴールズ公式サイト「MLGs WEB」

<https://mlgs.shiga.jp/>



公式SNS



@MotherLakeGoals



fb.me/motherlakegoals ▶



@motherlakegoals



<https://bit.ly/3IJ6dSm> ▶



facebook



YouTube



Mother Lake
Goals

ホーム

MLGsとは

マザーレイクニュース

MLGsに賛同する

MLGs推進委員会



Mother Lake
Goals

変えよう、あなたと私から

2030年の琵琶湖と
琵琶湖に根ざす暮らしに向けた13のゴール